

# こっこめ通信 05 2025

「春の山を楽しむ」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

植物公園内では4月中旬からスダジイの花が咲き始め、新緑の香りが漂います。スダジイの花の香りは独特で、好き嫌いが分かりますが、島ではこの香りで春を感じる方も多いかと思います。5月に入ると、センダン、ミズキ、オオバエゴノキといろいろな木々の花も咲き出し、山の香りの移り変わりも楽しめますね。(H.T.)

さて、今回は「ちょっと変わったセキレイの仲間」と「春の八丈富士ハイキング」についてのお話です。

## ちょっと変わったセキレイの仲間

春や秋の渡りの途中に八丈島に立ち寄るセキレイ科の鳥たち。ハクセキレイやタヒバリなど一部の鳥たちは島で冬を越しますが、その他の仲間は少し休んで島を離れます(過去にキセキレイが巣作りを行っていたことがありました)。この春、今までに観察例の少なかった種が立ち寄ったので紹介します。

4月6日、亜種ハクセキレイと一緒に行動していたのは、亜種シベリアハクセキレイ(*Motacilla alba baicalensis*)と思われる個体。ハクセキレイとは、付かず離れずの距離をキープしていました。亜種ホオジロハクセキレイもいましたが、かなり距離が離れていました。

ハクセキレイのような眼下線(目を横切って走るライン)は無く、背は淡灰色、喉が黒くて、雨覆に黒い軸斑があったため同定しています。シベリアハクセキレイを確認したのは初めてで、八丈島初記録となりました。(ビジターセンター調べ)



2025.4.6 西側海岸

4月17日、八丈植物公園内でキセキレイと行動を共にしていたのは、イワミセキレイ(*Dendronanthus indicus*)。鳴きながら飛ぶキセキレイとは違って、飛びながら鳴くことはなく、木の枝に留まったときに「ツッピー・ツッピー」と他の鳥を探るように鳴いていました。数日間、園内に滞在していましたが、その後は姿が見られなくなっていました。春よりも秋の観察記録が多く、1993年9月にも植物公園で観察されています。山階鳥類研究所には1923年10月に捕獲されたイワミセキレイの標本が所蔵されています。



2025.4.17 八丈植物公園内

春の渡りは少し鳥が少ないように感じます。5月以降はいろいろな鳥がやって来ますように！(H.T.)

「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

# 春の八丈富士ハイキング

4月29日、「春の八丈富士ハイキング」を開催しました。本イベントは、八丈島の自然や文化を楽しむことを目的に、ビジターセンターが毎年GWに実施している恒例行事です。当日は強風等の影響で「お鉢巡り」は中止となりましたが、標高854mの山頂への登頂と火口内を歩く「浅間神社詣り」を実施し、参加者は八丈富士の自然を存分に楽しんでいました。本記事では、当日の様子やハイライトなどを振り返ります。

## 【イベント概要と当日の様子】

事前申込みにより子供4名を含む12名が参加。当日は晴天で気温17.1℃と春らしい陽気でしたが、最大風速10m/s以上の強風により高い標高では肌寒さを感じる場面もありました。

当初は強風のためお鉢巡りを見送る予定でしたが、お鉢の分岐点で山頂までの登頂を決定。最終的に3名が途中で引き返し、残りは山頂まで到達しましたが、お鉢巡りは実施せず引き返しました。その後、早めの昼食をとり、火口内の雲霧林を経由して浅間神社を参拝、小穴の観察をして下山しました。

## 【当日のハイライト】

### 1. 晴天下での「天空の道」

登山道入口からお鉢までの「登山ルート」では、主に以下の3つのポイントを楽しみました。

① **1280段の石段**……段の幅が広く、1歩半～2歩で登るため同じ足に負担がかかります。左右の足を交互に使うなど、疲れにくい歩き方を工夫しました。

② **標高とともに広がる景色**……歩き始めは森の中ですが、登るにつれて木々が低くなり視界が開け、太平洋の青い海や三原山の稜線が見渡せます。特に三原山は、下山時の沢に差し込む陽光が山肌に陰影を生み、立体感のある景色が印象的でした。

③ **道中の植物観察**……登山道沿いでは、オオバヤシャブシ、ウラジロ、ガクアジサイ、シロダモ、カジイチゴ、ラセイタタマアジサイ、セッコク、ハチジョウギボウシ、ハチジョウテンナンショウ、ツボスミレなどをエピソードも交えながら紹介しました。



### 2. 断念した「お鉢巡り」

お鉢巡りの中止基準は明確ではありませんが、強風のため（この日の最大瞬間風速は18.6m/s）、安全を考慮して山頂で引き返しました（山頂での体感風速は地上の倍ぐらいに感じます）。参加者の希望もあり山頂までは挑戦しましたが、途中で引き返した方も含め、強風の過酷さを体感したことで皆満足していた様子でした。

### 3. 別世界の火口内

浅間神社へ向かう火口内の道では、シダやコケ、地衣類が広がる湿った雲霧林が広がり、薄暗く静かな雰囲気包まれます。独特な植生と神社の厳かな佇まいが相まって、参加者は日常とは異なる空間を体感していたようでした。

## 【まとめ】

今回のイベントは、天候への柔軟な対応やスタッフの連携により、予定していた行程を大きく崩すことなく進行了ました。また道中では怪我人や体調不良者も出ず全員が無事に下山し、大きなトラブルもなく、安全に終わることができました。

強風の中で体を持っていかれそうになる登頂や、雲霧林を静かに歩く非日常の時間を通して、自然の厳しさと美しさの両方を体験するとともに、参加者同士の会話や助け合いを通じて交流が深まり、心に残る充実した一日となりました。

最後の振り返りで、「イベントとして登山に参加したからこそ、普段は気づかないことに気づけて良かった」との感想を参加者のお一人からいただき、その有り難い言葉に疲れも吹き飛ぶ思いでした。（R.T.）



# 八丈植物公園季節調査会の報告

残念ながら雨の中での開催となってしまいましたが、3名の参加者と一緒に調査しました。今回、初めて季節調査会に参加された方もいらしたので似ている植物の違いを実際に観察していただき、見比べながら同定ポイントなどをじっくり見て、違いを認識してもらう形で進めました。メダケがたくさんある場所ではメダケの稈にオレンジ色の奇妙な物体が目立っていて、これは一体何なんだ！？と盛り上がりました。これはメダケ赤衣病（メダケアカゴロモビョウ）という、さび病菌の一種です。（M.K.）

八丈植物公園季節調査 2025 年 4 月 13 日（日）、天気：雨、気温：14.3℃ 調査者：3名 VC：2名

|    |           |                           |    |            |        |
|----|-----------|---------------------------|----|------------|--------|
| 1  | ヤブニッケイ    | 新葉、葉に虫こぶ                  |    |            |        |
| 2  | タコノキ      | 気根の長さ 63cm、太さ 10.7cm 雌株に実 |    |            |        |
| 3  | オオタニワタリ   | 最長丈 111cm、幅 15cm、新葉、孢子囊   |    |            |        |
| 4  | ニオイウツギ    | 新葉育つ、アブラムシとクワゴマダラヒトリが付く   |    |            |        |
| 5  | ニオイバンマツリ  | 紫色の新葉、蕾 1 つ               |    |            |        |
| 6  | オオシマザクラ   | 花少し残る、若い実                 |    |            |        |
| 7  | アオキ       | 若い実                       | 27 | スズメノヤリ     | 実      |
| 8  | アオノクマタケラン | 実                         | 28 | セイヨウタンポポ   | 種      |
| 9  | アツバスマレ    | 花                         | 29 | タネツケバナ     | 花      |
| 10 | イヌビワ      | 実                         | 30 | チガヤ        | 花      |
| 11 | ウスベニニガナ   | 花                         | 31 | ツルグミ       | 新芽     |
| 12 | エノキ       | 花                         | 32 | トベラ        | 蕾・花    |
| 13 | オオマツバウンラン | 花                         | 33 | ノジスミレの仲間   | 花      |
| 14 | オランダミミナグサ | 若い実                       | 34 | ハゼノキ       | 蕾      |
| 15 | ガクアジサイ    | 実                         | 35 | ハチジョウキブシ   | 花・若い実  |
| 16 | カジイチゴ     | 花                         | 36 | ハチジョウクサイチゴ | 芽      |
| 17 | カラスノエンドウ  | 花・若い実                     | 37 | ハナイバナ      | 花      |
| 18 | キツネノボタン   | 花・実                       | 38 | ハハコグサ      | 花      |
| 19 | キツネノマゴ    | 蕾                         | 39 | ハルジオン      | 花      |
| 20 | キュウリグサ    | 花                         | 40 | ヒガンバナ      | 葉      |
| 21 | キランソウ     | 花                         | 41 | ヒナギキョウ     | 蕾      |
| 22 | クワ        | 花がら落ちる                    | 42 | ヒメユズリハ     | 蕾      |
| 23 | コナスビ      | 花                         | 43 | ビロウヤシ      | 蕾・実落ちる |
| 24 | コメツブツメクサ  | 花                         | 44 | フウトウカズラ    | 雄花     |
| 25 | シチトウスミレ   | 花                         | 45 | マツバウンラン    | 花      |
| 26 | スズメノカタビラ  | 実                         | 46 | ヤツデ        | 新芽     |

| シダ植物 |            |
|------|------------|
| 1    | オオイタチシダ    |
| 2    | オニヤブソテツ    |
| 3    | カニクサ       |
| 4    | スギナ        |
| 5    | タチクラマゴケ    |
| 6    | タチシノブ      |
| 7    | タマシダ       |
| 8    | ナチシケシダ     |
| 9    | ノキシノブ      |
| 10   | ハチジョウカナワラビ |
| 11   | ハチジョウシダ    |
| 12   | ヒトツバ       |
| 13   | ヘラシダ       |
| 14   | ホシダ        |
| 15   | ホラシノブ      |
| 16   | マメヅタ       |
| 17   | ミゾシダ       |
| 18   | ワラビ        |

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、季節調査会でも話題にあった「メダケ赤衣病菌」にスポットを当ててみたいと思います。



あかごろもびょうきん

## メダケ赤衣病菌

*Stereostroma corticioides*

湿気の多い場所に生育するタケ・ササ類によく発生します。晩秋になると、稈に白っぽい病斑が現れ、内部からオレンジ色の冬胞子の塊が出てきます。段々と成熟して大きくなりますが、春になると剥がれ落ち、剥がれたところに夏胞子塊が出てきて年を越します。タケの稈を覆うように発生することからこの名前がつきました。（K.T.）

# 2025 05

## ハチビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島(神湊)の潮の満ち引きの時刻です。  
また日付の横は月の満ち欠けです。

| 日                                                                                                                                                      | 月                                                                          | 火                                                                                      | 水     | 木  | 金  | 土                                                                    |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|-------|----|----|----------------------------------------------------------------------|
| <br>この色の日は<br>ガイドウォークや<br>特別行事があります                                   |                                                                            |                                                                                        |       | 1  | 2  | <b>憲法記念日</b> 3<br>GW特別行事<br>「バードウォッチング入門」<br>「体験八丈太鼓」<br>「特別ガイドウォーク」 |
|  <b>みどりの日</b> 4<br>GW特別行事<br>「バードウォッチング入門」<br>「体験八丈太鼓」<br>「特別ガイドウォーク」 | <b>こどもの日</b> 5<br>立夏<br>GW特別行事<br>「バードウォッチング入門」<br>「体験八丈太鼓」<br>「特別ガイドウォーク」 | <b>振替休日</b> 6<br>GW特別行事<br>「バードウォッチング入門」<br>「体験八丈太鼓」<br>「特別ガイドウォーク」                    | 7     | 8  | 9  | <b>10</b><br>ガイドウォーク                                                 |
| <b>11</b><br>ガイドウォーク<br>植物公園季節調査会                                                                                                                      | 12                                                                         |  13   | 14    | 15 | 16 | <b>17</b><br>ガイドウォーク                                                 |
| <b>18</b><br>ガイドウォーク                                                                                                                                   | 19                                                                         |  20   | 小満 21 | 22 | 23 | <b>24</b><br>ガイドウォーク<br>ハ文学講座「着生植物を観察しよう」                            |
| <b>25</b><br>ガイドウォーク                                                                                                                                   | 26                                                                         |  27 | 28    | 29 | 30 | <b>31</b><br>ガイドウォーク                                                 |

### イベントプログラム

|                          |                                                                                                                                          |
|--------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| GW 特別行事<br>「バードウォッチング入門」 | ゴールデンウィークの特別行事。双眼鏡の使い方から始める入門編です。アカコッコをみんなで探しましょう！<br>5/3(土)～5/6(火) (10:00～11:30) 小学生以上(小学生は保護者同伴)<br>ビジターセンター 集合・解散 参加費：無料 定員：10名(雨天中止) |
| GW 特別行事<br>「体験八丈太鼓」      | ゴールデンウィークの特別行事。八丈島の伝統芸能、八丈太鼓を叩いてみませんか？ 思い切り叩けば気分スッキリ。<br>5/3(土)～5/6(火) (13:30～随時) だれでも<br>ビジターセンターにて 参加費：無料 定員：なし                        |
| GW 特別行事<br>「特別ガイドウォーク」   | ゴールデンウィークの特別行事。普段は午前中に行っているガイドウォークを午後を実施します。<br>5/3(土)～5/6(火) (14:00～15:00) だれでも<br>ビジターセンター 集合・解散 参加費：無料 定員：10名                         |
| 植物公園季節調査会                | 植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！<br>5/11(日) (13:30～15:00) 中学生以上<br>ビジターセンター集合・解散 参加費：無料 定員：10名                                          |
| ハ文学講座<br>「着生植物を観察しよう」    | 毎月行っているハ文学講座。公園内のヤシ類に着生している植物を記録し観察します。今年はメインエントランスで開催。<br>5/24(土) (13:30～15:00) 中学生以上<br>ビジターセンター集合・解散 参加費：無料 定員：10名                    |
| 植物公園ガイドウォーク              | 解説員が植物公園内をご案内します。<br>5/3から5/6を除く毎週 土日祝日及び休日、(10:30～約1時間) だれでも参加できます。<br>ビジターセンター集合・解散 無料 定員：10名                                          |

### ビデオプログラム

|                   |             |
|-------------------|-------------|
| 10:00～            | 八丈・海・生きものたち |
| 11:00～            | おじゃりやれ 八丈島  |
| 14:00～            | おじゃりやれ 八丈島  |
| 15:00～            | おじゃりやれ 八丈島  |
| 16:00～            | 八丈・海・生きものたち |
| 上記以外での上映は予約にて可能です |             |

東京都八丈ビジターセンター 2025.5.1 第288号

開館時間 9:00～16:45 年中無休(入場無料)  
〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

<https://www.tokyo-park.or.jp/park/hachijo/>

### 編集後記

長く続いた黒潮の蛇行が4月下旬から収まってきています。10年近く続いた蛇行、また蛇行する可能性はありますが、収まることで海の生きものや鳥の渡りなど様々なことに影響が出てくるのでしょうか？10年前に戻るのか？少し楽しみでもあります。(H.T.)